

2018年11月1日

報道関係者各位

エアロセンス 株式会社

中央技術コンサルタンツが AEROBO 測量 2.0 を採用 — 構造物の長寿命化へのソリューション開発 —

この度、エアロセンス株式会社（東京都文京区、代表取締役：谷口恒、以下エアロセンス）が開発・製造・販売している AEROBO® Marker（エアロボマーカー：GPS 搭載対空標識）を活用した AEROBO®測量 2.0（AEROBO®（産業用日本製ドローン）、AEROBO®マーカー、AEROBO®クラウド（高速データ処理クラウドソフト）のパッケージサービス）が、株式会社中央技術コンサルタンツ（東京都新宿区、代表取締役：甲斐琴子、以下中央技術コンサルタンツ）に採用されました。

中央技術コンサルタンツでは、海岸や港の設計や点検業務を実施しており、構造物の長寿命化を実現しようとしています。従来では労力がかかっていた現場の3次元化や、実現が困難であった3次元データから2次元図面の作成について、AEROBO 測量 2.0 によって実現し、業務の効率化を推進しています。詳細は、下記 URL をご参照ください。

<https://media.aerosense.co.jp/case-0032>

< 使用事例 >



「3次元データで、現場を見える化」

AEROBO®（エアロボ）はエアロセンス株式会社の登録商標です。

【お問い合わせ先】エアロセンス株式会社（www.aerosense.co.jp）

東京都文京区小石川五丁目41番10号

TEL: 03-3868-2551、Email: contactus@aerosense.co.jp